埼玉自動車大学校版

〒362－0806
北足立郡伊奈町
小室1123番地
048(723)5522

オートジャンボリー2011
車の祭典に8500名賑わう
加須市から被災者を招待

「オートジャンボリー2011」が、七月九日、十日の二日間で開催され、昨年を大きく上回る八千五百人の来場者を迎えた。

ジャンボリーは、今年で五回目。今年もグラウンドから校内まで多くの展示があり、車両の総展示数は、四輪車が四百台、二輪車が五十五台に上った。

開催日の両日は、大変暑い日となったが、昨年末に全実習場に冷暖房が完備されたこともあり、快適に見学することができるようになった。

ドラッグレース車両展示

実習場には、本校車両を含め、多くの企業からの展示があり、中でも埼玉県警察交通機動隊のパトカーや白バイ展示では、あまり見ることの出来ないロータリーエンジンを搭載しているRX－7のパトカーが展示された。

また、ドラッグレース車両展の展示では、エンジン始動の企画が用意され、サーキットを走る車のエンジン音や排気音を間近で聞くことができ、その爆音に来場者らは驚きを見せていた。

ヒストリックカー展示も年々台数が増え、懐かしい昭和の名車を写真に撮る姿が多く見られた。

モーターサイクルステージでは、テレビや映画のスタントやモデルとしてCMや雑誌でも活躍中のチームラッキーの大友千秋氏を招き、交通安全スタントが実施された。

昭和の名車が大集合

姉妹校からは埼玉栄中学・高等学校マーチングバンド部による演奏も行われた。

その他、小学生から二千点にも上る作品が寄せられた「未来のくるまの絵」コンクールや東日本復興チャリティーバザーが行われ、義援金箱も設置された。二日間にわたるバザーと義援金の総額は十万八千三百八十八円となり、読売光と愛の事業団を通して寄付された。なお、加須市から被災者を招待し、イベントを楽しんでもらうら事もできた。

埼玉栄中学・高校マーチングバンド部による演奏

今回のイベントには、伊奈町、伊奈町教育委員会、埼玉県警察交通機動隊の後援、日本自動車連盟の協力のほか、昨年を上回る六十四社もの学園後援会企業を含めた協力があった。

未来のくるまの絵コンクール入選者は次のとおり

○最優秀賞
安川　柚希（城ノ上小）

○優秀賞
おかだ　りこ（小室小）
本間　晴香（小室小）
荒川　みゆう（小針北小）

○入選
しみず　あかね（南小）
すずき　ちの（小針小）
おぎの　まお（さとえ小）
石渡　雄大（桜井南小）
東山　雅（小針北小）
菅沼　大晟（霞ヶ関小）
小花　真歩（小室小）
高木　菜摘（小針北小）
新田　桃子（小針北小）

○特別賞
じょう名　まゆ（小室小）
横田　愛里（小針北小）
下土橋　京加（さとえ小）

未来のくるまの絵表彰式

車社会アメリカを体験
～第36回アメリカ研修～

二級自動車整備科二年生十八名が参加した第三十六回アメリカ大陸研修旅行が、七月十三日から二十一日までの九日間で行われた。

最初の訪問地は、アメリカシカゴ。日本から約十二時間のフライトの後、長時間の移動と時差の影響も感じさせず科学産業博物館やウィリスタワーを見学した。

自由の女神をバックに

二番目の訪問地はカナダ。ナイアガラで遊覧船に乗り、滝つぼに近づき、落差五十七メートルからの水しぶきを全身に浴び、迫力ある景観と大自然の偉大さに感嘆した。

三番目の訪問地は、ニューヨーク。自由の女神、エンパイアステートビル、グラウンドゼロなどを回り、また、自由行動で時代の最先端を走り続けるマンハッタン五番街を中心に散策しニューヨーカー気分を味わった。

最後の訪問地は、サンフランシスコ。アメリカを西部に横断し、サンフランシスコ名物のゴールデンゲートブリッジを眺めた。二千七百三十七メートルの規模と美しさに加え、霧による幻想的な景色を目にすることができた。

その後、元連邦刑務所だったアルカトラズ島を見学。映画などでよく知られている場所に実際に立つことで、感動も大きかったようだった。

午後からは、市内の自由行動となりグループに分かれ、ケーブルカーや路面電車を利用してダウンタウンに出かけたり、フィッシャーマンズワーフでショッピングや食事を楽しんだ。行程中、積極的に英会話に挑戦し、行動する学生の姿が多く見られ、大変有意義な研修旅行となった。

◇　◇　◇

学生所感

二級自動車整備科二年　小野塚　翔吾

研修旅行では、私はアメリカの車社会がこれから先どうなっていくのかという視点で見てきました。

アメリカは世界で生産される石油の四分の一を消費していると言われてるように、非常に車の量が多く、さらにSUVのような燃費の悪い車も多く走っていました。そんな中、政府の補助金制度等のおかげかハイブリッド車もよく見かけましたが、HVの分野で日本に大きく遅れをとったアメリカはEVを本格的に普及させていくために新たな制度を出していました。その制度の一つは2012年までにアメリカ全土に計4600基の充電設備を設置、2015年まではその設備を無料で利用できるように、政府が補助金を出すとのこと。

日本では、アメリカと同じことをすぐに取り組める状況ではないが、これから先、車社会が大きく変わっていく流れに取り残されないようにしなくてはいけないと感じました。

今回の研修旅行では、自分自身にとって、とても大きく貴重な経験をすることができました。

交通安全対策
～安全講話実施～

交通安全講話が、七月十三日、佐藤由江初代校長記念館で学生を対象に、埼玉県警察本部交通機動隊の倉林昌明隊員を招き実施された。

講話では、埼玉県の交通事故状況の他に交差点などではしっかり止まって危険要因を探す、『ストップ・&・サーチ』運動と、危険回避できる最低二秒以上の車間距離を保つ『010 2』（ゼロイチ・ゼロニ）運動について具体的な説明があった。

また飲酒運転根絶や高齢者の交通安全なども解説、学生達に安全運転の高揚を図った。

モータースポーツ科
レースサポート2位と3位

モータースポーツ科の学生がマシンメンテナンスを担当しているシビックインターシリーズ第二戦が、七月九日、十日、鈴鹿サーキット（三重県）で行われ、谷口信輝選手が第二位、伊藤博之選手が第三位、青木拓磨選手が十六位だった。

三位になった伊藤選手は、モータースポーツ科の卒業生で、アルテッツァシリーズ、インテグラ東日本シリーズで本校のマシンに乗り、数多くの実績を残した。一昨年には、シビック東日本シリーズでチャンピオンとなり、昨年からインターシリーズに挑戦している。これまでの最高位は四位だったが、今回初の表彰台に立つことができた。

学生たちは、実習場で自分たちが携わる三台が表彰台を独占することを目標にマシンのメンテナンスを開始している。

第三戦は、八月六日、七日に「ツインリンクもてぎ」で開催された。

命の大切さを知る
― 救命講習会 ―

普通救命講習会が、七月十五日、希望学生四十二名を対象に実施された。

講習会は、伊奈町消防署の隊員による、CPR（心肺蘇生法）やAED（自動体外式除細動器）の使い方、回復体位、直接圧迫止血方法、また、この夏に気をつけたい熱中症予防などについて、説明を聞きながら実践を行った。参加した学生は皆、真剣に取り組み、命の大切さを知るとともに、講習修了証を手にした。

RVパーツショーに出展
学生製作車が注目を集めた

七月二十二日から二十四日までの間、群馬県高崎市にあるビエント高崎で開催された、「RVパーツショー」に一級自動車整備科学生らが製作したプリウスのハーフカットモデルを出展した。

このイベントは、群馬トヨタ自動車主催のRVカー、カスタムカー、デモカーが集まる車両イベント。著名人も参加していて、特にミュージシャンのIKURAさんのプロデュースによるカスタムカーのFJクルーザーなども展示され、多くの来場者の目を引いた。

本校の車は、話題のハイブリッドカーということもあり、一般来場者から関係者に至るまで、多くの人に注目された。

今後も数多くのイベントにカスタムカーやハーフカットモデルなどを出展し、本校の技術力をアピールしていきたい。

展示されたプリウスハーフカットモデル

オープンキャンパス夏の陣!!
体験入学に参加して夢の一歩を踏み出そう！
8/13（土）　8/20（土）　8/24（水）　8/28（日）
9/4（日）　9/11（日）
★体験入学 10:00～14:30（学食体験付き）
詳しくは 埼玉自動車大学校 検索 または、学生課 TEL048-723-5522 までお問合せください

みなさまの毎日の暮らし、応援します
MS&AD 三井住友海上火災保険株式会社
〒330-0841 埼玉県さいたま市大宮区東町2－20
三井住友海上大宮東町ビル4階
TEL:048－644－5425
FAX:048-642-2127
http://www.ms-ins.com

民間車検場
有限会社 双葉自動車 整備工場
所沢市上新井四－四五－二二
TEL 〇四－二九二四－一三三五

GB 群馬銀行 大宮支店
さいたま市大宮区下町二－一－一
TEL〇四八－六四一－八五一一

株式会社東栄
CocoTerrace
アパート・マンションのご相談 不動産の売却・購入などは
ココテラス伊奈店
ニューシャトル志久駅前
048（721）5922

もっとクルマの話、しませんか。 Answer. for you. TOYOPET
走り出す、一歩先の未来へ。
PRIUS
埼玉トヨペット 本社／さいたま市中央区上落合2-2-1
ホームページアドレス検索は 埼玉トヨペット 検索
http://www.saitama-toyopet.co.jp
お客様相談室 定休日／毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日） 0120-319231

mazda NEW MazDa アクセラ
i-stop マツダ独自のアイドリングストップ機構「i-stop」搭載。
埼玉マツダ 〒331-8543 さいたま市大宮区桜木町4-345 TEL 048-641-3730 FAX 048-642-5628
ホームページアドレス http://www.mazda-saitama.co.jp/